

活動名「高校生まちづくり議会」におけた取り組み

実施学年 第2学年 「総合的な探究の時間」

【活動の狙い】

○ふるさと南三陸町についての理解を深め、高校生の視点から町の将来を考え、課題を発見し、解決を目指す過程から主体的な問題解決能力や提案力、クリティカルシンキングの力を育成する。

【志教育の視点から】 **かかわる**・**もとめる**・**はたす**

○自己の現在や将来について考え、自ら学ぶ、自ら考え、課題を解決する態度や能力を養う。

○集団の一員としての自己の役割を認識し、主体的に取り組む態度を養う。

【活動期間】 令和3年9月16日～令和4年2月9日（水）

1 概要

- ・南三陸町が抱えている課題とその解決策について、2年生を以下のワーキンググループに分け、それぞれの分野ごとに課題解決の方法を考えた。

まちづくり議会ワーキンググループ		
産業・観光	地域創世 ・資源活用	自然環境・ エコシステム
地域の産業・観光の良さを知り、その活用方法について探究する	地域をよくするための地域資源の活用方法を探究する	地域の自然について知り、循環型の資源活用について探究する

- ・各グループにその分野を生業としている地域の企業やNPOを招き、その方々と連携しながら各グループの課題について探究した。具体的には、産業・観光グループでは地域企業、地域創世・資源活用グループでは地方創世に詳しいNPO、また自然環境・エコシステムグループでは地域の循環型社会を作っているAMITA株式会社に御協力いただいた。
- ・発表代表生徒は、各グループの裁量により決定した。全員発表を目指したグループ、グループ内で発表会を行い発表に至ったグループ、オーディションを行い代表を決定したグループと決め方は多様である。
- ・議会に参加しないグループ、参加したグループ含め、2月16日に町の課題とその解決策について校内で発表した。

2 指導内容

日程	内容	備考
9月15日	まちづくり議会ガイダンス	グループ決定
9月22日	班別活動①	【共通の課題】

10月6日	進路ガイダンス	小グループ作り、外部連携先の紹介	
10月13日	班別活動②	クリティカルシンキングの事例紹介	
10月20日	班別活動③	JIS 事前指導&探究とのすり合わせ	
10月27日	ジュニアインターンシップ	26・27・28日	
11月10日	班別活動④	JIS 振り返り&探究とのすり合わせ	
11月17日	班別活動⑤	【共通の課題】 ブレインストーミングのやり方 プレゼンテーションの作り方 ※1月に入ったらいずれかの日で選考を行う	
12月8日	班別活動⑥		
12月15日	班別活動⑦		
12月22日	班別活動⑧		
1月12日	班別活動⑨		
1月19日	班別活動⑩		
1月26日	班別活動⑪		
2月2日	班別活動⑫		
2月9日	まちづくり議会本番		発表しない班は動画視聴
2月16日	グループ発表		コミュニティスクール委員の参観あり

※【共通の課題】はそれぞれのグループやその中の小グループで取り組む。

※グループごとに活動の内容が変わるため、グループの教員間での連携が重要である。

※プレゼンテーションの評価をメインとせず、提案している内容の面白さや提案性の高さを重視して班を選び、本番発表の代表班とする。

写真掲載



まちづくり議会（生徒提案の様子）



まちづくり議会（町長・課長ら）

3. 実施しての感想（一部抜粋）

【生徒】この活動を通して、まちのを知る機会になったし、自分たちの提案が町の中心にいる方々に検討していただけたことがとてもうれしかった。南三陸町が好きだから、このまちのためになることを残り1年でさらに考えて、実践していきたい。

【教員】今年は例年のやり方から大きく転換し、子ども主体で地域との連携を軸に活動を進めてきた。そのおかげもあってか、教員の負担感なく楽しく生徒の活動のサポートができた。今後は、まちづくり議会のみならず、企画を形にするグループやボランティアを行うグループなど多様な取り組みに発展させて行けたらよいと思う。